

あとがき

『臨床眼科』6月号 第72回日本臨床眼科学会講演集をお送りします。多くの力の入った原著論文が掲載されていますが、そのなかでも特に圧巻なのが、先日、第123回日本眼科学会総会の学会長を務められた杏林大学の平形明人教授による日本臨床眼科学会特別講演原著「網膜剥離・網膜分離の治療と課題」だと思います。

先生のこれまでの多くの手術成績や新知見、そして文献的考察を交え、網膜剥離手術として硝子体手術が一般的になるに至った背景と、手術成績の継時的変化を考察され、さらに網膜分離に焦点を当て、先天乳頭ピットによる網膜分離・網膜剥離の発生機序と治療に対する検討、きわめて治療抵抗性の朝顔症候群に対するアプローチの検討、緑内障眼に合併する網膜分離、硝子体黄斑牽引症候群（VMT）および近視性牽引性黄斑症（MTM）について最新の知見と実際の手術成績を元に、それぞれの機序や治療法の理論的基礎、そして今後の展望まで述べられ、硝子体内microRNAの基礎的検討の可能性についても言及されています。ちなみにVMTとMTMの両略語に関しては、読んでいた途中でわからなくなってしまった私のような読者を想定して、こちらにも記載してみました。

日本眼科学会総会の会長招宴でも平形先生がお話しされていたMachemer先生の研修医に対する言葉「網膜剥離をどんなに復位させても、その手術だけで満足してはいけない。眼科医は、手術後に、患者が残存視機能をどのように使って生活を拡大するかに注目しなければならない」で締められています。平形先生の網膜剥離手術に対する情熱に強く心を打たれる講演であり原著論文だと思います。（鈴木康之）

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅義三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭	下村嘉一				
編集委員	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	稲谷 大	井上幸次	

臨床眼科（第73巻 第6号）

2019年6月15日発行（毎月1回15日発行）

定価：本体 2,800 円＋税

（2019 年年間購読料（増刊号を含む 13 冊、送料弊社負担））
冊子版 40,140 円＋税
電子版（個人） 40,140 円＋税
冊子＋電子版（個人） 45,140 円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 山本・松井・安部